

## 第5回

# 移植患者に関わる看護師のための口腔ケア勉強会

2018年10月27日（土） 新宿住友スカイルーム ルーム8

東海大学医学部附属病院では、造血幹細胞移植推進拠点病院の事業の一環として、研修生の受け入れやセミナー開催等の人材育成に取り組んでおります。

2018年10月27日関東甲信越ブロックにおいて移植患者に関わる看護師を対象にした勉強会を開催し、計21名の参加をいただきました。

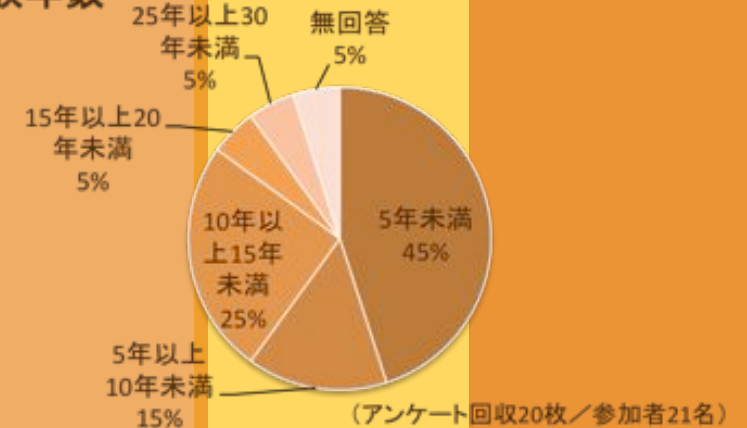
造血幹細胞移植中に生じる口腔有害事象、口腔ケアについての講義、口腔ケアの相互実習を行い、高い満足の声が寄せられました。

## Program

- |             |   |
|-------------|---|
| 14:05~14:25 | 移植治療中の口腔管理について<br>高橋 美穂 東海大学医学部附属八王子病院 歯科口腔外科   |
| 14:25~14:45 | 移植治療中の口腔ケアについて<br>赤松 知美 東海大学医学部附属病院 診療技術科 歯科衛生士 |
| 14:55~16:25 | グループワーク ~他施設と情報共有しましょう~                         |



## 経験年数



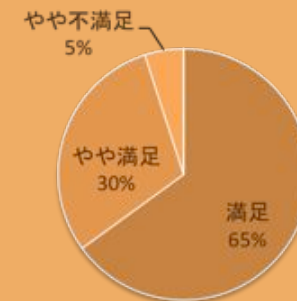
## 第5回 移植患者に関わる看護師のための口腔ケア勉強会

### 講義

- 慢性GVHDによる口腔粘膜障害やそのケアについても伺いたいです
- いろいろなケア物品をみれたり、さわれたのでよかったです
- 歯科口腔外科が院内にないので、講義はとても勉強になりました。
- 講演は簡潔でわかりやすかったです。口腔外科と病棟の連携が参考になりました。
- 歯科衛生士さんとの関わりが当病院ではほぼないため、色々と意見を聞くことができてよかった
- 私たちの病棟で行っている口腔ケア以外にも様々な意見を知ることができたので、とても良い経験でした。ありがとうございました
- いつも病院ではきけないお話がきけました。実践できることはしていきたいと思いました。ありがとうございました
- 他病棟の口腔ケアへの看護方法等を知る機会を得られて学びとなりました。また、口腔ケアについても、知らない物品や援助方法があることがわかり、今後の実践に活かしたいと思いました
- 経験年数が少ない中で口腔ケア時に困っている事に対し、多施設や歯科衛生士の方々の意見や経験をうかがえてよかったです
- 口腔ケアや粘膜炎などの評価方法を知ることができました。
- 歯科医や衛生士さんの具体的な対応策などを聞き、参考になりました。他病院の話も参考になりました。新しい商品の案内も良かったです
- 他施設のことを知る機会がなかったので、とても新鮮でした
- 他施設の現状が分かり良かった。新しい製品やケア方法も学べた。病棟にもちかえり、周知したい

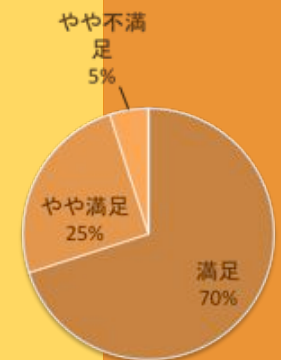


講演1



(アンケート回収20枚/参加者21名)

講演2



(アンケート回収20枚/参加者21名)

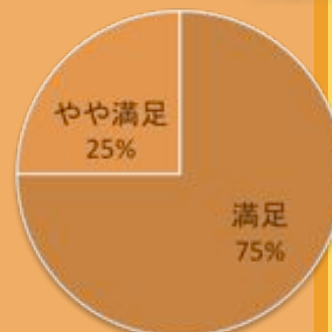
## 第5回 移植患者に関わる看護師のための口腔ケア勉強会

### グループワーク

- グループワークによって、疑問を共有できたり、問題解決することができた
- 業務中でなかなか関わることの出来ないことが多いため、大変勉強になりました。他施設の取り組みや情報を学べたので、今後の業務にいかしていきたいです
- グループワークで、他の病院の方と意見交換でき、いろいろなやり方で、物が知れて、よい機会になりました。ありがとうございました
- グループワークを通して、日々のちょっとした疑問を聞いたので勉強になりました。ありがとうございました
- 日頃悩む口腔ケアを他の施設の方と共有できたのでとても勉強になりました
- グループワークでケアの方法や、対応、うがいの方法など知識を知ることができました。自分の病棟でも、もっと積極的にケアしていきたいと思います
- 他病院での口腔ケアについて知ることが出来たので、今後病棟でも活かしていきたい
- まだ移植を始めたばかりなので他病院の状況やケア方法を聞いて良かった



### グループワーク



(アンケート回収20枚/参加者21名)

# Aグループ

## ①口腔ケアに関する困りごと

- 歯科はあるが、連携が…  
Nsにまかされている  
記録・情報共有など
- 共有できるツールはあるか
- 件数が少ない血液病棟 BCR  
移植前に口外かかる  
経験がすくない  
若いNs  
実践レベルなど  
トラブル多い人はどうかかわっているか
- 口外w1診るかみないか  
痛みでるとPtはいやがる  
痛み以外にもだるさだるさなどあり  
どかかわるか
- 医師によって関わりが異なる中で、  
チームで関わる方法が難しいことがある。  
どうしているか
- 症例は多く、歯科がかかわっているが、  
Ptを出来る人は出来るが、出来ない人は難しい  
口外ケアの最初の関わり

## ②粘膜炎に触れない歯みがき

- 粘膜炎生じたセルフケア困難
- 重度の場合はうがい（ブラシムリなとき）
- 麻薬を使用してから処置
- 出血に注意してる
- アズノール+キシロカインうがい  
エピシル使用  
Ptが実感すれば使用できる
- 保湿 ワセリン、アズノール
- 使用感、物品の選択もPtに  
選んでもらう  
ブラシを小さくする  
生理食塩水をつけたガーゼをまいて  
使用する  
歯だけみがく環境作り
- 感想すると血ペイがついてしまう  
そうしないために保湿!!

## ③セルフケアが困難な患者への対応

- 口腔ケアをPt自身で  
どのようにしているか確認
- 先を教えてあげる。頑張りましょう
- 痛みの評価  
必要時push コントロール
- 嚥下時通によっては  
内服から→点滴へ
- うがい 口腔内きれいに、  
痛み止め使用してからケア
- できそうなところから。（粘膜すべては  
ない）  
歯ブラシの使い分け  
スーパーソフト
- ☆○保湿が大事（ケア●には）  
痛くない場所から行う。

## Bグループ

### ①口腔ケアに関する困りごと

- 痛みがある中でNsがケアをすすめていくのが大変。
- 歯科衛生士さんにまかせきりになってしまう。スタッフ周知が大変。
- 病院に歯科がないため、口腔ケアをどうすすめて良いか分からない。
- セルフケアができなくなった時にどのように指導してケアをすすめたら良いか。

### ②粘膜炎に触れない歯みがき

- キシロカインうがいを3h毎にする。塩酸モルヒネを含嗽30分前にフラッシュする。
- ハチアズレグリセリンを2h毎アズノール+痛みどめ含嗽
  - ワセリン
  - 細いブラシ使用・乾燥にジェル・アズノール軟膏
  - 【カロナール
  - アセリオ → ダメならモヒ
- アズノール含嗽・ジェル、ワセリンアズノール軟膏
  - ↑
  - 【購入してもらうため気がひける）

### ③セルフケアが困難な患者への対応

- 歯肉の腫脹があるので、どのような時に痛いか確認する。含嗽、痛み止め、食事の変更を検討していく。歯みがきできる部分はブラシでみがいて、出血が多少あることは仕方ないことも説明。

# Cグループ

## ①口腔ケアに関する困りごと

○口が痛い、ブラッシング技術なし



リンパ腫治療中                      口腔ケア指導  
本人から食事相談→食べられる物伝える  
うがい薬→薬剤師に相談

意欲ない

○清潔ケアに患者が興味なし、ケモ中  
セルフケア能力をどう高めるか  
・口腔外科でケア。患者の都市が若い、  
ADLが自立していて声かけで終わる

○義歯使用中の患者  
患者が口腔ケアを行わず  
歯周炎になった。指導を行っていく。

## ②粘膜炎に触れない歯みがき

○うがい（しみる時は生食を使用）

○前歯のはみがきケア

↳ 小さいハブラシ使用

↳ 口唇をジェルや保湿剤  
を使用して開けやすく。

はぶらして

○みがくではなくスポンジブラシを  
使用する。

○綿棒を使用する。

## ③セルフケアが困難な患者への対応

○どんな時に痛いのかきく

○必要時痛み止めを使用できるか確認する  
患者にどの痛み止めが使えるか提案

○歯磨きをどうやってやっていたか  
歯ブラシの形状、しかんブラシの使用

○医者に連絡

○いつからこの状態なのか

○この状態でどのくらい口腔ケアが  
できていたか

## Dグループ

### ①口腔ケアに関する困りごと

①痛みがあると、スポンジブラシ使ってる。  
きれいになってるか？  
キシロカインうがいも使う。  
→スポンジブラシは保湿程度で。  
ブラッシングは歯ブラシ使うとよい

②舌苔のケア  
→歯ブラシでブラッシング后、歯ブラシ  
ゆすいで軽く  
1回こすっただけだととれないから  
継続が大事

### ②粘膜炎に触れない歯みがき

↑アルコールが入っていないもの

- マウスジェル等でうがいをする  
(マウスウォッシュ)  
→1日何回かノルマを決める  
各勤帯でできているか確認

- ワセリンで保湿を行う  
(リップクリーム)

- みえる範囲で！  
小さな歯ブラシを使用

### ③セルフケアが困難な患者への対応

- 手鏡をわたし口の中を見ながら  
歯のみをみがいてもらう
- 毛がとてもやわらかい歯ブラシを使う
- 痛み止め(モヒ)などのフラッシュを  
事前に行う。
- 痛みに対して共感していく